



近藤電設株式会社 SDGs宣言

当社は、「人は城 人ハ石垣 人波堀」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年8月30日

近藤電設株式会社

代表取締役社長 福田 慶



重点項目(ターゲット2030)

安全性・品質向上、人材育成

お客様に快適と安全をお届けできるよう、品質マネジメントシステムを通じて、安全性・品質の向上に努めます。また、日々進化し続ける技術に対応するために、従業員一人ひとりの技術力を向上させてまいります。

【主な取り組み】

ISO9001認証の取得、事故防止マニュアルの策定、施行品質管理、会社負担による資格取得制度、社外研修への参加、メンター制度の導入



活力ある働きやすい職場づくり

労働安全衛生の徹底を図り、働きやすさとやりがいも兼ね備えた誰もが生き活きと活躍できる職場づくりに努めます。また、ワークライフバランスの実現に努め、従業員の定着率向上を目指してまいります。

【主な取り組み】

ハラスメント対応、えひめ仕事と家庭の両立応援企業、長時間労働の是正、有給休暇の取得促進、育児・介護休業制度の整備、経営者による職場の把握



電気工事を通じた地域社会への貢献

事業活動を通じて、再エネ・省エネ設備の普及に努め、快適かつクリーンなまちづくりに取り組むとともに、ボランティア活動など地域との連携を図り、地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

【主な取り組み】

再エネ・省エネ設備の普及、災害時における応急対策業務協定、地域のステークホルダーとの連携、地域団体の会合への参加、地域行事への積極参加



脱炭素社会の実現

事業活動における3R活動に取り組むとともに、事業活動で消費するエネルギーの100%再生可能エネルギー化を目指し、環境に配慮した経営を通じて、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

太陽光発電システムの導入、低公害車への切替、エコケーブルの使用、リサイクル、照明のLED化、廃棄物の分別の徹底、関連法令・基準等の遵守



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。